

◆ WEEKLY REPORT ◆

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific Basin Group

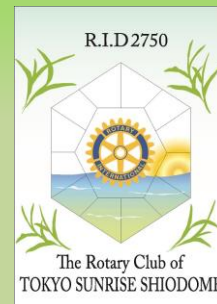
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



R.I.会長 マーク・マローニー

2019-20 年度 会長 アンドリュー・ウォン

クラブテーマ「で愛い、ふれ愛い、たすけ愛い、世界をつないでいこう」



No.205 14. Nov. 2019 発行

第202回 例会

【日時】2019年11月7日(木) 12:30~13:30 【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留
【例会出席】会員数 21名 名誉会員2名 【出席者】14名 ビジター 4名 ゲスト 0名
【出席率】66.7%
【ニコニコBOX】¥ 10,600— 《今年度累計》 ¥ 198,100—

《プログラム》

- ◇ 開会点鐘
◇ 斉唱：「国家」 「R-O-T-A-R-Y」
◇ 会長挨拶
本日はガバナー公式訪問です。皆様ありがとうございます。この鐘はロータリー100周年記念の鐘です。公式訪問の時に持ち歩かれるものです。
- ◇ 幹事報告
新入会員セミナーがあります。当クラブからも是非参加して頂きたいと思います。
- ◇ 出席報告
◇ ゲスト・ビジター紹介
吉田ガバナー補佐様：先日5周年記念式典にお邪魔させて頂きました。来年3月にありますIMに是非皆さん集まって頂きたいと思います。宜しくお願い致します。
安井地区代表幹事様：残念ながら5周年記念式典に伺えませんでした。私がグループ幹事の時に設立されたクラブで国際的な活動をどのようにされるのかとても興味深く思っていました。とても発展されて増々のご活躍で本当に素晴らしいと思います。
福田グループ幹事様：5周年、本当におめでとうございます。浅田ガバナーは100近いクラブを周られあと1つで終了です。その後も控えていますので本当にお体お気を付け下さい。これからもお支えしたいと思います。
- ◇ ニコニコボックス発表（敬称略）
アンドリュー・ウォン：浅田ガバナー、公式訪問どうも有難うございます。未熟なクラブですので色々と教えて下さい。宜しくお願い致します。
山本直道：浅田様、吉田様、福田様、安井様、ようこそお越し下さいました。いつも有難うございます。
梅澤武男：浅田ガバナー、公式訪問有難うございます。宜しくお願い致します。
湯川愛里：浅田ガバナー様、安井地区代表幹事様、吉田ガバナー補佐様、福田グループ幹事様、本日はようこそお越し下さいました。どうぞよろしく宜しくお願い致します。

◆ 会長：アンドリュー・ウォン ◆ 幹事：山本直道 ◆ 副会長：愛知とし子【発行責任者】アンドリュー・ウォン
【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196
【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

山本教夫：浅田ガバナー、吉田ガバナー補佐、安井地区代表幹事、福田グループ幹事、本日はお越し頂き有難うございます。今後とも弊クラブを宜しくお願い致します。

熊谷行裕：秋の展示会シーズンになり来週は東京ビックサイトで産業交流展という展示会に出展します。もし興味のある方がいたら是非遊びに来て下さい。

戸張浩幸：浅田様、吉田様、福田様、安井様、ようこそいらっしゃいました。ホテルの優待券をお持ち致しましたのでよろしくお願い致します。

◇ 卓話『日本のロータリーの歴史』

浅田豊久ガバナー様

マローニー会長のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」ですがこのテーマを受けて「5千人の仲間を繋ぐロータリー」を我々の地区はテーマとしています。難しい数字の様ですがこれにあと少しで手が届きます。是非こちらのクラブも協力して頂きたいと思えます。マローニーさんが最初の訪問国として日本を選ばれたのは、東日本大震災後の復興を実際に見たいという事でした。

日本のロータリー100周年という事で本日持ち込みました金の鐘を作成したわけですが、初代東京ロータリー会長米山梅吉氏はポール・ハリスさんと同じ明治元年の生まれです。私はこれをとても運命的だと思っています。日本人として初めて国際ロータリーの会長に就任されましたのはジョージ・潔・東ヶ崎さんですが彼は国祭基督教大学(ICU)を立ち上げました。ここには現在世界に6ヶ所しかない国際ロータリーの平和フェローセンターがあります。関東大震災の時にYMCAや聖路加病院が壊れた時にその再建に派遣されたポール・ラッシュ氏は求められて東ヶ崎さんとチームを組んでネットワークを作りあげました。このネットワークをGHQが利用したく、彼はGHQに勤務しました。終戦後の日本の問題として渡米しなかった日本人女性とその子供、孤児達を支援する為にエリザベスサンダースホームを創立した沢田美貴さんを、ポール・ラッシュ氏とチーム東ヶ崎が支援をしました。東ヶ崎さんは清里農村センターの中に聖路加清里診療所を作り、その周辺に牧場や能祖運を作り今迄の高冷地農業の先駆的実験を行い日本の農家の生活水準を向上させ食糧供給増強に偉大なる後見をされました。東日本大震災の時に米軍の支援は当時のメディアでは告知をあまりしませんでした。

「トモダチ作戦」と銘打って水と食料を支援してくれ、道路の泥の除去、仙台空港の復興をしてくれました。東ヶ崎さんたちの築いたものは脈々と受け継がれています。

◇ 講評

アンドリュー・ウォン会長

浅田ガバナー、貴重なお話有難うございました。我々はこれからロータリー活動を高めていきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

◇ 閉会の点鐘

アンドリュー・ウォン会長



吉田茂ガバナー補佐



安田地区代表幹事



福田グループ幹事



浅田豊久ガバナー



《今後の主な行事予定》

◇ 12月19日 クリスマス例会

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 11月21日 休会
- ◇ 11月28日 12:30~13:30
- ◇ 12月 5日 12:30~13:30